

# 甲斐市 議会だより



平成29年12月10日 やはたいぬ衣装デザインコンテスト表彰セレモニー  
(ラザウォーク甲斐双葉店)



平成29年12月3日 第54回 山梨県一周駅伝競走大会  
甲斐市チーム初優勝!!



平成29年12月13日 能の巡回公演  
(敷島北小学校)

今号の見どころ	
第4回定例会	2 ページ
市政を問う 代表質問	7 ページ
ここが聞きたい 一般質問	14 ページ
市民と議会の対話集会	19 ページ
各種団体との意見交換会	20 ページ
平成30年度当初予算への要望	22 ページ
市民の声・議会傍聴記	24 ページ



甲斐市マスコットキャラクター



平成29年度  
一般会計

# 補正予算(第5号)保育所事業費 など11億5,866万円増額を可決 保育士の技能や経験に応じた処遇改善を実施

平成29年  
第4回定例会

## ●歳入(財源) ※△は減額

項目	金額
繰越金	8億5,900万円
国庫支出金	1億5,100万円
市民税	8,000万円
県支出金	4,894万円
繰入金	1,803万円
諸収入	199万円
市債	△30万円

一般会計補正予算(第5号)は、繰越金、国庫負担金、市民税などを財源に、基金費、児童福祉費、生活保護費などの増額の補正予算が提出され、採決の結果、全会一致で可決しました。



保育園の様子

## ●歳出(使いみち) ※青字と△は減額

項目	おもな事業	金額
基金費	財政調整基金積立	6億3,600万円
民生費	認定こども園等事業、市内保育所事業、扶助費(生活保護費)、自立支援給付事業	5億1,017万円
教育費	小学校施設整備費(竜王西小学校屋外非常階段改修)、敷島中学校費(アーチェリー場改修)、小学校教育振興費	2,443万円
消防費	常備消防負担金、自主防災組織補助事業	402万円
総務費	総務管理関係嘱託・非常勤職員等費、企画管理費(委員報酬)	237万円
衛生費	広域事務組合負担金	35万円
土木費	道路新設改良事業、公園整備事業、合併浄化槽事業特別会計繰出金	△1,868万円

## ●特別会計補正予算

会計名	補正前の額	補正額	総額
国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	92億5,570万円	3億9,759万円	96億5,329万円
後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	6億6,812万円	85万円	6億6,897万円
介護保険特別会計補正予算(第2号)	46億3,109万円	6,461万円	46億9,570万円
介護サービス特別会計補正予算(第1号)	1,059万円	11万円	1,070万円
合併浄化槽事業特別会計補正予算(第1号)	2,910万円	※財源更正	2,910万円

※財源更正とは、歳出予算額は増減せず、その歳出の財源の内訳を変更すること

## 補正予算事業の紹介

◇補正予算の可決に伴い、実施される事業など一部を紹介します。

### 市内保育所事業(8,100万円の増額)

市内の私立保育園の運営費の一部を負担する事業です。市内の私立保育所に入所する未満児の増加や新たな保育士の処遇改善の加算により、補正を行うものです。



### ●主な質疑

Q 処遇改善の詳細は。

A 処遇改善は、政府が保育士の低賃金の改善などにより保育士の確保や資質の向上を図る目的で実施するものである。今年度は、全保育士を対象に一律2%の給与引き上げを実施し、併せて技能・経験を積んだ中堅保育士の賃金を増額する。

Q 処遇改善の補正総額は。

A 総額で6,250万円を見込んでいます。

### 扶助費(生活保護費)[7,668万円の増額]

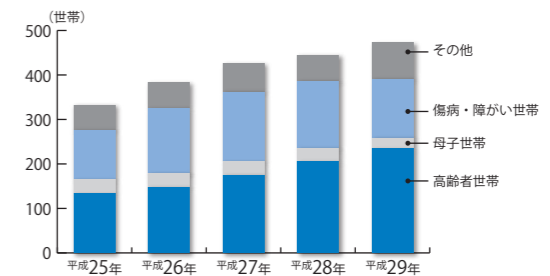
生活保護受給者に対し、必要な生活費などの給付を行う事業です。今年度、生活保護受給世帯および受給者数の伸びにより、当初予算額では、不足が見込まれることから補正を行うものです。

### ●主な質疑

Q 世帯数はどれくらい増えているのか。

A 10月末で昨年と比べ、34世帯増加した。

甲斐市生活保護受給世帯の状況



### 小学校教育振興費(247万円の増額)

平成30年度から教科化される「道徳」について、4月からの指導方針を確立するため、教師用教科書・指導書を購入する事業です。

### ●主な質疑

Q 道徳教育の事前準備の内容は。

A 指導書等を使い、年間指導計画の作成などを行う。



総合学習の様子

定例会のあらまし  
平成29年第4回定例会は、12月5日(火)から12月14日(木)までの会期で開かれました。今定例会では、各会派の代表質問や一般質問のほか、市長から条例、補正予算などの議案が提出され、審議の結果、全て原案のとおり可決されました。  
なお、定例会の様子は、議会ホームページで録画を配信していますので、ご視聴ください。

議案を  
チェック

条例・補正予算

# 委員会レポート

今定例会における各常任委員会での  
議案審査の質疑を抜粋してお伝えし  
ます。

(12月6、7日開催)

## 総務教育常任委員会

### 補正 小学校施設整備費 1,240 万円の増額

概要：竜王西小学校非常用階段の改修工事による増額

**Q** なぜ補正対応なのか。

**A** 今年度に要望があり、現地を確認したところ、  
早急な対応が必要と判断した。

### 条例 甲斐市税条例等の一部改正の件

概要：山梨県県税条例の改正に伴い、軽自動車税が減  
免となる障がい等級の見直しなどを行うもの。

**Q** いつの時点で減免を判断するのか。

**A** 軽自動車の賦課の基準日の4月1日である。

## 厚生環境常任委員会

### 補正 自立支援給付事業 5,493万円の増額

概要：障がい福祉サービスの日中活動系サービス、  
生活訓練利用者の増加に伴い増額

**Q** 公費負担は、個人または施設にするのか。単価  
はどの市町村も同じか。

**A** 公費負担は、施設に支払う。単価は一律である。

### 補正 介護保険特別会計補正予算(第2号) 6,461万円の増額

概要：平成28年度介護給付費負担金の確定に伴う  
国および県への返還金並びに介護認定審査会  
費等の増額

**Q** 介護認定審査会費の増額の理由は。

**A** 平成30年の介護保険法の改正により、介護  
認定審査会システム改修を行うためである。



介護の様子

## 建設経済常任委員会

### 補正 道路新設改良事業 1,516 万円の減額

概要：長塚橋架け替え工事の県発注工事の遅れによ  
り、甲斐市負担分の工事着手が見込めないこと  
による減額

**Q** 遅れている原因は何か。

**A** 長塚橋の架け替えだけでなく、前後の護岸工  
事も行っているなか、基礎工事に時間を要し  
ていると聞いている。



長塚橋架け替え工事

### 補正 公園整備事業 341 万円の減額

概要：中部公園セミナーハウス建築工事等の入札差金  
や(仮称)上八幡公園整備事業に伴う物件補償  
費の減額など

**Q** 物件補償費減額の理由は。

**A** 物件補償調査により、補償額の確定によるも  
のである。



(仮称)上八幡公園建設予定地



建設中の甲斐市竜王中部公園セミナーハウス



甲斐市竜王中部公園

## 条例の審査

今定例会で審査した条例の一部を紹介します。

### 甲斐市竜王中部公園セミナーハウス条例の制定の件

甲斐市竜王中部公園セミナーハウスの建築に伴い、設置および管理に関して必要な事  
項を定めるために条例を制定するものです。

#### ●主な質疑

**Q** 公園の体験学習施設として設置をするなかで、利用の仕方に制約等があるか。

**A** 有事の際は防災拠点となるが、通常は、社会教育施設の生涯学習の拠点として利用  
できる。

## 甲斐市職員給与条例の一部改正の件や一般会計補正予算(第6号)など追加議案を可決

# 職員、特別職および 議員の期末手当増額へ

国家公務員の給与改定等にかんがみ、職員、特別職および議員の期末手当の支給率  
を改定する条例および一般会計補正予算などが定例会最終日に提出され、全て原案の  
とおり可決されました。

### 追加補正予算の状況 ※△は減額

会計名	補正前の額	補正額	総額
一般会計補正予算(第6号)	263億6,326万円	2,762万円	263億9,088万円
国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	96億5,329万円	△106万円	96億5,223万円
後期高齢医療特別会計補正予算(第3号)	6億6,897万円	22万円	6億6,919万円
介護保険特別会計補正予算(第3号)	46億9,570万円	106万円	46億9,676万円
簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	9,417万円	5万円	9,422万円
地域し尿処理施設特別会計補正予算(第2号)	1,692万円	1万円	1,693万円
下水道事業特別会計補正予算(第2号)	23億8,414万円	38万円	23億8,452万円
水道事業会計補正予算(第3号)	7億4,322万円	34万円	7億4,356万円

# 代表質問

# 市政を問う



第4回定例会では各会派から6人の議員が代表質問を行い、2日間にわたり活発な議論を展開しました。

代表質問とは、所属する会派を代表して、執行機関に対し、事務の執行状況や将来に対する方針等について、所信を質し、あるいは報告、説明を求め又は疑問を質すことを言います。

質問と答弁を要約した内容は、8ページから13ページです。

なお、議会ホームページで、代表質問の録画を配信していますのでご覧ください。

QRコードはこちら→



甲斐市議会

検索

12月11日(月)

### 公明党 8ページ

#### 保坂 芳子 議員

- ①「甲斐市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の今後の展開について
- ②「人づくり革命」の推進を
- ③「地域福祉」を活性化させるために市と社協の連携を
- ④介護保険の住宅改修サービス受領委任払い制度導入を
- ⑤「セカンドブック」導入を
- ⑥合唱運動の推進で甲斐市を元気に

### 甲斐市民クラブ 9ページ

#### 五味 武彦 議員

- ①北部地域諸開発とブランドデザインについて
- ②甲斐市の観光・産業創出等について

### 創政甲斐クラブ 10ページ

#### 内藤 久歳 議員

- ①持続可能な財政運営について
- ②林地開発 太陽光発電 2か所について
- ③リニア駅につながる公共交通の整備について
- ④インターンシップ制度の導入について
- ⑤電気自動車(EV)充電スタンドについて
- ⑥茅ヶ岳東部農道沿いの桜の木植樹について
- ⑦水道管の耐震率状況について

12月12日(火)

### 颯新クラブ 11ページ

#### 小澤 重則 議員

- ①甲斐市の財政状況と今後の展望について
- ②新学習指導要領について
- ③韮崎警察署移転建て替えについて
- ④マイナンバー制度情報連携について
- ⑤山梨県子育て条例について

### 新政クラブ 12ページ

#### 赤澤 厚 議員

- ①今後の市として取り組んでいく施策の課題と対応について

### 日本共産党甲斐市議団 13ページ

#### 松井 豊 議員

- ①2018(H30)年度予算作成にあたっての市長の姿勢は

## 表彰の伝達

定例会初日(12月5日)に議員表彰の伝達式を行いました。

### ●小浦宗光議長

山梨県市議会議長会から、平成28年度山梨県市議会議長会副会長の功勞により表彰されました。

## 平成29年 第4回 定例会 議案審議結果

○…賛成 ×…反対 欠…欠席

議案番号	議案名	議決月日	議決結果	創政甲斐クラブ						甲斐市民クラブ			新政クラブ		颯新クラブ		日本共産党甲斐市議団		公明党					
				11 米山昇	12 山本今朝雄	14 長谷部集	15 三浦進吾	16 山本英俊	17 内藤久歳	18 藤原正夫	1 横山洋介	3 滝川美幸	4 五味武彦	5 金丸芳夫	10 齊藤厚	6 赤澤宗光	19 小浦宗光	20 池神哲子	7 小澤重則	9 清水正二	13 有泉庸一郎	8 松井明豊	22 樋泉明広	2 金丸幸司
議案第63号	甲斐市竜王中部公園セミナーハウス条例の制定の件	12月11日	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	甲斐市税条例等の一部改正の件	12月11日	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第65号	甲斐市都市公園条例の一部改正の件	12月11日	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	平成29年度甲斐市一般会計補正予算(第5号)	12月11日	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	平成29年度甲斐市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	12月11日	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第68号	平成29年度甲斐市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	12月11日	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第69号	平成29年度甲斐市介護保険特別会計補正予算(第2号)	12月11日	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第70号	平成29年度甲斐市介護サービス特別会計補正予算(第1号)	12月11日	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第71号	平成29年度甲斐市合併浄化槽事業特別会計補正予算(第1号)	12月11日	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第72号	市道路線認定の件	12月11日	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	甲斐市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正の件	12月14日	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第74号	甲斐市の市長等の給与等に関する条例の一部改正の件	12月14日	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第75号	甲斐市職員給与と条例の一部改正の件	12月14日	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第76号	平成29年度甲斐市一般会計補正予算(第6号)	12月14日	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第77号	平成29年度甲斐市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	12月14日	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第78号	平成29年度甲斐市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	12月14日	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第79号	平成29年度甲斐市介護保険特別会計補正予算(第3号)	12月14日	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第80号	平成29年度甲斐市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	12月14日	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第81号	平成29年度甲斐市地域し尿処理施設特別会計補正予算(第2号)	12月14日	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第82号	平成29年度甲斐市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	12月14日	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第83号	平成29年度甲斐市水道事業会計補正予算(第3号)	12月14日	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長(小浦宗光)は可否同数以外は採決に加わらない。

# 新山梨環状道路計画の現状と進捗状況は 市長▶11月に国土交通大臣に整備促進と早期事業化を求め陳情した



甲斐市民クラブ 五味 武彦 議員

**北部地域開発での森林施策について**

**五味** 甲斐市北部地区を含む甲斐信ユネスコエコパークが再申請された。今後の展開と将来像は。

**市長** 優れた自然環境の永続的な保全と持続可能な利活用に協働で取り組み、自然の恩恵を活かした魅力ある地域づくりを目指す。

**五味** 県が「やまなし子ども子育て支援条例」を制定した。市内の幼・保育園での自然保育活動の実績や計画は。

**子育て健康部長** 自然と触れ合う機会を持つことは子どもの感受性を高め、五感を刺激すると言われる。公園に引率したり、田んぼで泥んこ遊びを行っている。今後も活動を推進する。

**五味** 国の「森林バンク」制度構想と県の森林税との二重課税など整合性は。

**市長** 国や県の動向を注視する中で課税制度を把握し各市町村と連携、提言や要望を行う。

**五味** 菅沼沢地内の大型太陽光発電施設開発が許可された。事前協議や地元説明会の経過と太陽光施設検討委員会の設置の考えは。

## 甲斐市の観光・産業 創出について



新山梨環状道路北部区間(仮)牛久IC予定地からの北部地域

**市長** 県や市で事前協議を重ねた。地元説明会で防災対策の要望があったが具体的な反対はなかった。太陽光施設検討委員会の設置については県が主体となって取り組むべきと考えている。

**五味** 北部地域開発に関しブランドデザイン構想は。

**企画政策部長** 都市計画マスタープランなどの各政策の中で地域の特性に合った地域づくりに取り組んでいる。甲斐市第2次総合計画が位置付けられる。

**市長** 県や市で事前協議を重ねた。地元説明会で防災対策の要望があったが具体的な反対はなかった。太陽光施設検討委員会の設置については県が主体となって取り組むべきと考えている。

**五味** 北部地域開発に関しブランドデザイン構想は。

**企画政策部長** 都市計画マスタープランなどの各政策の中で地域の特性に合った地域づくりに取り組んでいる。甲斐市第2次総合計画が位置付けられる。

**市長** 今後の取り組み、民間事業者への開発補助金制度の考えがどうか。

**市長** 甲斐市商工会の桑の葉事業を国内外で展開している。他の特産品も商工会や農協などの地域資源開発の状況により支援協力し、補助金は市内民間業者の要望状況により検討する。

**五味** 文化的景観の亀沢の棚田の木材処理や開墾など保存や開発のための助成は。

**建設産業部長** 棚田保存会と意見交換の中で保存活動をバックアップしており、本年度から地域おこし協力隊も参加するなど、今後も積極的に支援したい。

**五味** 甲斐市の新味覚のまちづくり、B級グルメなどの開発施策は。

**市長** さつまいも、やはたも、赤坂とまとなどを活用し、新規の味覚に取り組んでいる。商工会や民間事業者等による新規味覚やB級グルメ作りに期待する。

**五味** 県の山梨GAP(農業生産工程管理)認証により、東京五輪の選手村でも使用できる食材にもなる。農業従事者の関心と指導やPRは。



若い力・ミライプロジェクト [玉川グリーンマーケットでの活動]

# 「甲斐市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について 市長▶山梨中央銀行と地方創生に関する協定を締結



公明党 保坂 芳子 議員

**保坂** 山梨中央銀行八王子支店で初めて開催する「甲斐市移住定住相談会」とは。

**市長** 平成30年1月20日に移住相談会を多摩方面対象に行い甲斐市の魅力を発信する。

**保坂** 移住者の数は。

**企画政策部長** 平成28年度は約3万3千600人が都内での移住相談会に参加し、221人の個別相談を受け、現在19人が移住に至る。

**「地域福祉」活性化は市と社会福祉協議会の連携で**

**市長** 市と甲斐市社会福祉協議会(社協)は福祉行政の重要なパートナーである。

**保坂** しかし、市民には社協の認知度が低い。何故か。

**福祉部長** 社協の活動計画では、「住民から頼られる存在になりえていない」「住民の悩みを社協が把握できていない」「社協と市の役割が住民に浸透していない」と捉えており、より地域に密着した取り組みが必要である。

**保坂** 社協への市の支援は。

**福祉部長** 市からの補助金、受託金、市民からの会費や寄付金、共同募金等を財源としている。



在宅介護者お茶のみカフェ

**ひきこもり者の状況は**

**市長** 県の「ひきこもり者調査」では甲斐市は41名である。

**保坂** 社協の甲斐市障害者基幹相談センターで対応し「さわやかサポート会議」で市と連携していると聞くが、就労状況等は。

**福祉部長** 平成29年度現在で3人が関係機関の尽力で就労等によるひきこもり状態を解決している。現在も17人に相談支援をしているが、相談件数は平成27年度145件、平成28年度は437件だった。

**家庭相談員の報酬、雇用形態の見直しを**

**市長** 相談内容の複雑化、困難化が進み、報酬、雇用形態の検討が必要と考え、協議を進める。

**介護保険の住宅改修サービス受領委任払い制度導入を**

**市長** 市から事業者へ直接支払う受領委任払い導入は県内13市中8市である。今後検討していく。

**セカンドブック導入を**

**教育長** 「セカンドブック」事業の代わりに絵本のリスト配布をし、3歳児までの対象に加え、小学校低学年、中学年、高学年および中学生対象に来年4月から図書館・市内小中学校への配布を新たに準備し、本も各図書館に設置する。

**合唱運動の推進で甲斐市を元気に**

**市長** 幼児教育の場で年長児対象に指揮を執ることを踏まえた歌声集会を実施し、来年2月16日に2回目を予定している。



子育てママリフレッシュ交流会

今後園児全員が指揮を執り自己表現の向上を目指したい。

**保坂** 「甲斐市の歌」の制定は。

**企画政策部長** 旧双葉町には「緑の風」があったが、現在甲斐市の歌はない。市制祭の節目の事業として今後検討していきたい。

**市長** 「赤坂とまと」が今年度中の認証に向けているほか、市内JA各所も野菜で認証の準備や検討をしている。

**五味** 人口増や魅力ある甲斐市のため今後は若い力による企画、提言の積極的な活用が必要と思うが。

**市長** 市の若手職員による「甲斐市政策研究所」を昨年立ち上げ、地域のブランド化などを研究し、3月に提言を発表する。また、学生と企業や団体との協働による「ミライプロジェクト」も実施、12月に都内のマルシェでプランを実施した。今後若年層の定着など若い力を生かしたい。

# 葦崎警察署移転建て替えについて聞く

## 市長▶ 県警と情報交換を行い業務を進めている

颯新クラブ 小澤 重則 議員



**小澤** 新富士吉田署が平成29年11月に着工となり、平成31年4月の供用開始に向けスタートした。富士吉田署が完成すれば、いよいよ葦崎署整備が開始すると思われるが、聞いてみたいことがある。

**市長** 今年度、地権者に対し、用地取得に係る交渉を行い、来年度造成等に着手し、施設の建築は平成31年、32年を見込んでいます。このことから完成予定は、平成32年度末になるものと聞いています。

**小澤** 移転建て替え場所の変更はないのか。

**市長** 以前説明の通り、甲斐市志田地内、国道20号線に面した、ラザウォーク甲斐双葉店の向かい側で変更はない。

**小澤** 署の名称等はどのようになるのか。

**市長** 警察署の名称に関しては、県警において、関係法令等に基づき、検討を進めているものと認識している。

**小澤** 関係法令とは、どのようなものか。

**総務部長** 関係法令とは、警察法および警察法施行令であり、警察署の名称等の基準については、「管轄区域内の主要な、ひとつの市町村の名称を付けること」とされており、こ

平均は51万1千円のところ、甲斐市は33万2千円で13市中2番目に少なく、発行抑制に努めている。

**内藤** 財政調整基金の備えについて聞く。

**市長** 本市の財政調整基金については、平成28年度末の現在は39億1千8百62万9千円となっている。財政調整基金は、年度間の財源の不均衡と調整するため、地方財政法で設置が義務づけられている基金であり、財源調整等の場合のみ取り崩しができることと規定されているので、

**内藤** 財政調整基金の備えについて聞く。

**市長** 本市の財政調整基金については、平成28年度末の現在は39億1千8百62万9千円となっている。財政調整基金は、年度間の財源の不均衡と調整するため、地方財政法で設置が義務づけられている基金であり、財源調整等の場合のみ取り崩しができることと規定されているので、

**小澤** 2020年度に全面実施される小学校の次期学習指導要領で英語が教科化される。文科省の外国語強化地域拠点に指定された学校は、先行して英語の授業に取り組んでいるようだが、甲斐市の取り組みについて聞く。

**教育長** 本年度より創甲斐教育の主要事業のひとつとして「21世紀型学力を育成する教育課程に関する研究事業」を新規に展開し、研究指定校に定めた童王小学校において、5・6年生の外国語科、3・4年生の外国語活動の教育課程の編成や授業づくりについて研究を進めているところである。

**小澤** 特別の教科道德の内容について聞く。

**教育長** 小学校においては来年度から、中学校においては再来

引き続き法に則った基金運用を図っていきたく考えている。

**市税の収納対策の状況について聞く**

**市長** これまで、山梨県滞納整理機構への職員の派遣や、収納アドバイザーによる徴収ノウハウの指導、助言を受けるなど、徴収職員のスキルアップに努め、大口滞納や徴収困難案件への対応を進めてきた。また、納税者の利便性を図るため、コンビニエンスストアにおける市税の納付を可能とするなど、収納率の向上を図ってきた。納税は、納期内の自主納付が基本であり、広報等を通じて納税意識の向上を図るとともに、悪質な滞納者については、預金や給与等の財産の差し押さえを行うなど滞納処分を行っている。

**職員数の見直しおよび義務費である人件費について聞く**

**市長** 現在、本市の職員定数については、平成27年度末に策定した第3次定員適正化計画に基づき、平成33年4月1日、職員数460人を目標として、年度ごと、計画的に定員管理を進めている。今後は、多種多様な

年度から、特別の教科道德の授業が先行実施される。特別の教科として位置付けることで、指導内容を充実させ、子どもたちがこれまで以上に深く考え自覚を深める道徳への転換を図っている。



小学校活動の様子



やはたいめ こどもあいさつ運動、字をおぼえようキャンペーン

新学習指導要領では、子どもたちに必要な資質・能力とは何かを社会と共有し連携する「社会に開かれた教育課程」を目指している。また、資源・能力を育む「主体的・対話的で深い学び」の重視や、各学校におけるカリキュラム・マネジメントの確立も図られている。具体的な改訂内容としては、外国語教育の充実、道徳の特別教科化、コンピュータを使ったプログラミング教育を含む情報活用能力の育成、言語能力の確実な育成や理数教育の充実、主権者教育、消費者教育、防災安全教育の充実などがあげられている。

# 持続可能な財政運営について聞く

## 市長▶ 平成32年度から地方交付税が一本算定の交付となる

創政甲斐クラブ 内藤 久歳 議員



**内藤** 一本算定後の地方交付税の見直しについて聞く。

**市長** 平成28年度の普通交付税は49億9千万円余りが交付されたが、一本算定の算定額は43億5千万円余りで約6億4千万円減額となることから、概ねこの水準での交付額となるものと見込んでいる。

**内藤** 合併特例債を含む市債の発行状況と今後の発行予定について聞く。

**市長** 平成28年度の市債の発行は、そのほとんどが合併特例債と交付税の代替措置として発行した臨時財政対策債で、発行額は16億3千7百万円となっている。合併特例債の発行可能額は総額で26億8千万円余りであるが、平成29年度において24億7千4百万円余りの発行を予定しているため、平成29年度末までに発行可能額の約78%となる20億9千万円余りを発行する予定である。

**内藤** 市の市債残高の水準をどう考えるか。

**市長** 一般会計の平成28年度末の現在高は249億3千9百万円余りとなっている。県内13市の中で比較すると、総額では4番目に多い市債残高となっているが、市民一人あたりの13市の



合併特例債を活用した島上条公園の整備

平均は51万1千円のところ、甲斐市は33万2千円で13市中2番目に少なく、発行抑制に努めている。

**内藤** 財政調整基金の備えについて聞く。

**市長** 本市の財政調整基金については、平成28年度末の現在は39億1千8百62万9千円となっている。財政調整基金は、年度間の財源の不均衡と調整するため、地方財政法で設置が義務づけられている基金であり、財源調整等の場合のみ取り崩しができることと規定されているので、

**内藤** 財政調整基金の備えについて聞く。

**市長** 本市の財政調整基金については、平成28年度末の現在は39億1千8百62万9千円となっている。財政調整基金は、年度間の財源の不均衡と調整するため、地方財政法で設置が義務づけられている基金であり、財源調整等の場合のみ取り崩しができることと規定されているので、

引き続き法に則った基金運用を図っていきたく考えている。

**市税の収納対策の状況について聞く**

**市長** これまで、山梨県滞納整理機構への職員の派遣や、収納アドバイザーによる徴収ノウハウの指導、助言を受けるなど、徴収職員のスキルアップに努め、大口滞納や徴収困難案件への対応を進めてきた。また、納税者の利便性を図るため、コンビニエンスストアにおける市税の納付を可能とするなど、収納率の向上を図ってきた。納税は、納期内の自主納付が基本であり、広報等を通じて納税意識の向上を図るとともに、悪質な滞納者については、預金や給与等の財産の差し押さえを行うなど滞納処分を行っている。

**職員数の見直しおよび義務費である人件費について聞く**

**市長** 現在、本市の職員定数については、平成27年度末に策定した第3次定員適正化計画に基づき、平成33年4月1日、職員数460人を目標として、年度ごと、計画的に定員管理を進めている。今後は、多種多様な



職員による政策研究所の活動

行政ニーズに的確に 대응するために、職員採用計画に基づき、課題である技術職等の専門職をはじめとする職員数の確保に努めていく。職員の人件費については、合併以降、職員数の減少に伴い、平成17年度決算の約36億700万円をピークに減少し、平成28年度決算では、約32億5千万円となっており、今後は現在の給与水準ベースの試算で、概ね33億円前後で推移するものと見込んでいる。今後も国や県の勧告内容をふまえ、民間の給与との均衡を基本に、社会情勢に適応した給与水準を確保していく。

### 最近の状況から、国民健康保険税の引き下げは可能ではないのか 市長▶診療報酬の改定の動向を注視して検討すべき



日本共産党甲斐市議団 松井 豊 議員

#### 2018（H30）年度 予算作成にあたって の市長の姿勢は

**松井** 国民健康保険の都道府県化にかかわらず、県の第1次算定の結果はどうなっているのか。また、国民健康保険への国庫支出金の増額と薬価の引き下げを考慮すると、国民健康保険税の引き下げは十分可能だと考えるがどうか。

**市長** 平成30年度から、県が県全体の医療費を見込み、市町村ごとの納付金を算定し納付させる仕組みとなる。新聞報道による増額となる8市町村に本市は入っていない。国民健康保険の現状は、少子高齢化、医療費の高度化等により、1人あたりの医療費が増加している状況であり、国民健康保険税の引き下げについては、診療報酬改定の動向などを注視して慎重に検討すべきである。



**松井** 住宅リフォーム助成制度は全国に広がり、助成金の数倍以上の効果をもたらしている。地域経済活性化のためにも耐震と切り離れた住宅リフォーム制度を導入すべき。

**市長** 市では地震災害時に市民の生命・財産を守ることを目的に、耐震化による住宅リフォーム助成制度を優先的に進めており、現状ではそれ以外の制度の創設は考えていない。

**松井** 茅ヶ岳東部広域農道を活用した農業振興（環境整備・遊休農地活用・黒富士、小林牧場等の市北部の農場との連携等）の計画はあるのか。

**市長** 茅ヶ岳東部広域農道は県が整備を進めており、平成31年度全線開通に向けて鋭意努力している。双葉地区においては、梨北米を中心とした米づくりを基本に戦略作物の推進を図り、大笠の遊休農地を利用した桑の実栽培では、桑の実摘み体験など6次産業化を目指す。

**松井** 敷島北部では、フラインガルテン・矢木羽湖・敷島総合公園・自然休養村センター・棚田・亀沢大橋等を活用した農業振興策を考えて欲しい。

### 竜王駅北口周辺の活用策は 市長▶情報を収集、発信しながら民間事業者の動向を注視していく



新政クラブ 赤澤 厚 議員



竜王駅イルミネーション

**赤澤** 竜王駅は、駅利用者の利便性が図られ、また市民交流の場としても活用されているが、まだ十分ではないと感じる。駅周辺は夜間が暗いため早急な防犯対策と有効な土地利用を計画し、北口周辺の活用策を打ち出すことが必要と考えるがどうか。

**市長** 竜王駅周辺の基盤整備において、防犯カメラやLED防犯灯を設置しているが、引き続き地元自治会と連携を図り、防犯パトロールなどの防犯対策を講じていく。北口周辺の活用については、土地利用として用途地域に適合した開発等の誘導を図るとともに、民間活力の導入を含め、情報を収集、発信しながら民間事業者の動向を注視していく。

#### 菅蒲沢地内で計画されている大規模太陽光発電施設への今後の対応は

**赤澤** 山梨県が、菅蒲沢地内で計画されている大規模太陽光発電施設建設予定地の林地開発許可を決定したとの新聞報道があった。市では十分な防災対策等の申し入れを行ってきたと思うが、今後、市として開発業者にどのような指導および要望を行っていくのか。

**市長** 菅蒲沢地内の太陽光発電施設に関する林地開発行為の県知事の許可にあたっては、森林法に基づき、調整池の浚渫を定期的に行うことや洪水等における対応など市の意見書をおける対応など市の意見書をおける対応など。今後は、工事期間が2年以上にわたるため、工事の監理は元より、完成後の維持管理の状況や周囲の河川、山林、集落への影響を確認していく。意見書の回答事項に対する実行性について、許可権者である山梨県と連携しながら、必要に応じて指導・指示を行っていく。

#### 急速に進む高齢化社会の対応について聞く

**市長** 今後の高齢者支援については、現在策定中の第8次高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画の中で引き続き介護予防に重点を置くとともに、高齢者の生きがいづくりの支援のための環境整備の推進、地域の担い手としての社会参加の促進、健康づくり事業の充実により、健康寿命の延伸に繋げていきたいと考えている。また、介護が必要となった場合でも住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、地域の支え合い体制づくりの推進、認知症高齢者やその家族の支援の充実を図り、介護保険事業の円滑な運営を推進していく。

#### 赤坂台地域の土地利用について

**赤澤** 赤坂台地域は、インターにも近く、国道にも容易に接続できるエリアであり、物流の拠点として活用することは、産業立地、雇用創出につながる魅力あるエリアとなる。市としての土地利用および産業誘致エリアとしての考えを聞く。



赤坂台地区にあるドラゴンパーク

**市長** 赤坂台地域については、市街化調整区域で大規模な工場団地を誘致することは難しいエリアであることから、新たな産業拠点とする考えはない。甲斐市都市計画法第34条第11号の規定に基づく開発行為の許可基準に関する条例においても、小規模工場の建築のみとなることから、民間活力による大規模な土地利用も難しいと考えている。しかしながら、この条例の適用区域においては、土地利用に対する規制が緩和されたことから、民間による新たな土地利用を期待している。

**松井** 県内最大規模となる菅蒲沢のメガソーラー開発が許可された。周辺の環境や下流域の安全問題について聞く。

**市長** 菅蒲沢地内のメガソーラー事業については、県環境影響評価等技術審議会において、環境影響程度が著しいものとなる恐れがないとの判定を受け、県が林地開発許可を行ったものである。東川下流の安全対策については、50年確率（県は30年確率）に対応できる調整池の計画であり、安全性が確保されていると考えている。

**松井** 安倍首相は、安保法制・秘密保護法・共謀罪など憲法違反の法律を数の暴力で強行した。野党が憲法53条に基づいて臨時国会を要求しても、3か月間も放置したあげく、冒頭解散を強行した。憲法を守らない首相に憲法改定を語る資格はない。



やまなしメガソーラー

**市長** 最高法規である憲法9条を改正するには、国民の支持があつて可能となる。まずは国民へのしつかりとした説明ができるように、時間をかけて、国会の場で十分な審議と検討を重ねていただきたいと思います。

# 集中豪雨時に水路の水が溢れる「内水氾濫対策」を 市長▶ 抜本的な対応を検討しなければならない時期と考えている

甲斐市民クラブ 横山 洋介 議員



**横山** 対策案として一般住宅の庭や事業所内などに雨水の貯留槽や浸透ますの設置補助金の新設、道路改修時

**建設産業部長** 自治会からの要望により現地確認をし、緊急性や経済性を考慮し随時修繕・改修を実施している。

**横山** 地方病対策として昭和40年代に整備してきた水路が老朽化を迎えているが修繕の状況は。

**建設産業部長** 地域の要望や通学路安全推進会議の「通学路合同点検」などで危険箇所

**横山** 市内水路には側溝蓋がなく内水氾濫時には道路境界がわからなくなるが安全性は確保されているのか。

**建設産業部長** 水路の改修などで対応してきたが改善がみられないため専門コンサルタントによる抜本的な対応を検討しなければならぬ時期と考えている。

**横山** 田畑が住宅地へ変貌し雨水の浸透能力が低下している本市では、水路の水が溢れ都市型災害である「内水氾濫」を引き起こしているが今後の対応を聞く。



市内水路の様子

**建設産業部長** 専門コンサルタントの調査結果や先事例を参考に調査研究をしていく。

**横山** (仮称)河川・水路総合整備計画を策定したらどうか。

**建設産業部長** 防沢川・東川・六反川は整備計画はないが河川監視システムを導入した。

**横山** 水路の放流先河川の整備も必要と考えるが整備状況は。

**建設産業部長** 主だった河川について貢川は平成33年度までに現状の1.5倍となる流下能力の整備を進めている。防沢川・東川・六反川は整備計画はないが河川監視システムを導入した。

**建設産業部長** 提案のあった各整備について全国事例等を研究し検討をしていく。

# 高齢者のごみ出し支援の取り組みは 市長▶ 共に助け合い支え合う地域づくりを推進する施策として検討する

創政甲斐クラブ 山本 英俊 議員



**市長** 市では、平成29年9月に「甲斐市にも訪れる2025年問題」と題した地域フォーラム開催し、その後参加者による地域の課題などについて話し合う、ワークショップを開催している。今後この取り組みの中で、ごみ出し支援の実証実験等についても検討していきたい。

**山本** モデル地区を選定し、実証実験を行うてはどうか。

**市長** 高齢者のごみ出し支援については、介護保険など現在実施している制度でのサービスだけでなく、共に助け合い支え合う地域づくりを推進する施策として検討していきたいと考えている。

**山本** 介護保険料の所得段階基準はどうなっているのか。

**市長** 本市の第1号被保険者の保険料は、負担能力に配慮した9段階の保険料に区分され、所得が低い場合には保険料は低く、所得が高い場合は高くなっている。



地域フォーラムの様子

# 一般質問

こし  
が  
聞  
き  
た  
い

一般質問は、行政全般にわたり、議員個人が、執行機関に対し、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め又は疑問を質することをいいます。

第4回定例会では7人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。  
質問と答弁を要約した内容は、15ページから18ページです。  
なお、議会ホームページで、一般質問の録画を配信していますのでご覧ください。

QRコードはこちら→



甲斐市議会

検索

12月12日(火)

**横山 洋介 議員** (甲斐市民クラブ) 15ページ  
①集中豪雨時における河川・水路の課題について

**山本 英俊 議員** (創政甲斐クラブ) 15ページ  
①高齢者のごみ出し支援について  
②第7期介護保険事業計画の策定状況について

**滝川 美幸 議員** (甲斐市民クラブ) 16ページ  
①西八幡地区商業施設周辺の整備について  
②第2次甲斐市総合計画について  
③新学習要領への取り組みについて

**樋泉 明広 議員** (日本共産党甲斐市議団) 16ページ  
①甲斐市の子ども子育て支援施策について  
②子どものいじめ対策について

**有泉 庸一郎 議員** (颯新クラブ) 17ページ  
①公立保育園の整備について  
②農業振興について

12月13日(水)

12月14日(木)

**金丸 幸司 議員** (公明党) 17ページ  
①マイナンバー制度について

**清水 正二 議員** (颯新クラブ) 18ページ  
①高齢者の健康対策について  
②スポーツ振興策について

### 双葉西保育園への整備等今後の取り組みの予定について 市長▶ 現在地周辺での建て替え整備を早々に対応していく

颯新クラブ 有泉 庸一郎 議員



**有泉** 双葉西保育園については、築37年が経過し、耐震基準はクリアしているものの、園舎等の老朽化が進んでいるとともに、運動場も手狭であり、整備等今後の取り組みについて聞く。

**市長** 双葉西保育園は、通園している園児も現在地の近隣地域が多く、選挙における投票所にも活用している、地域の重要な公共施設だと考えており、平成24年の保育園幼稚園将来計画協議会において、大規模改修を行う計画になっているので、現在地周辺での建て替え整備について早々に対応していく。

**有泉** 整備にあたって保護者の声等どのように聞いているのか。

**子育て健康部長** 年一回、保育園で行っている無記名式アンケートで意見や要望をいただいている。

**農業基盤整備の推進について**

**市長** 地域の特性に応じた農道・用排水路の整備、基盤整備等を国等の補助金を活用した中で、費用対効果を十分に検討しながら推進して



双葉西保育園

**有泉** 農業基盤整備について、竜王、敷島、双葉3地区それぞれの地域の特性に応じた今後の進め方について聞く。

**建設産業部長** 農業基盤整備については、県営事業、農道基盤整備促進事業、土地改良施設維持管理適正化事業を計画的に実施していき、各地区の老朽化している用排水路や農道の整備など、適切な維持管理を中心に推進していく。

### マイナンバー本格運用で、どのようになるのか 市長▶ 簡素化され、申請者の負担が軽減される

公明党 金丸 幸司 議員



**金丸** マイナンバー本格運用で、具体的にどのようになるのか。

**市長** マイナンバー制度については、11月13日からの本格運用により、各行政機関相互における情報連携が開始され、各種申請手続きなどで証明書類等の添付が不要となった。

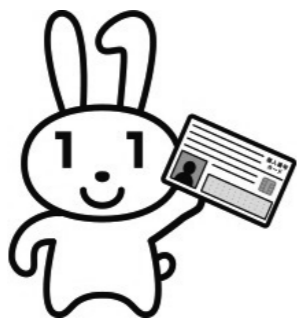
児童手当の支給申請をはじめ、国民健康保険、公営住宅などの各種手続において申請者の負担が軽減されたところである。

**金丸** マイナンバー情報漏えい防止対策について聞く。

**市長** 国の対策に準じ、情報セキュリティに関する対策基準、実施手順等を作成し、職員に周知徹底を図ることなどで、情報漏えいの防止について意識の高揚に努めていく。

**金丸** 夜間受付窓口を設置しているが、どのような体制で行っているか。

**市民部長** 開庁時間に来庁できない方については、連絡をいただき、平日の午後8時までの間で都合の良い日程を調整し、職員が対応している状況である。



マイナンバー PR キャラクター「マイナちゃん」

### アルプス通り東冷間交差点の右折信号設置の予定は 市長▶ 来年2月のスーパー開業までには設置予定である

甲斐市民クラブ 滝川 美幸 議員



**滝川** 玉幡公園は、夜間照明が暗く、利用者から夜間の利用が怖いと声を聞くが対策は考えられないか。

**市長** 現在6基の照明設備と48期のフットライトが設置されている。3基の照明はLED照明となっている。残り3基も来年度LED照明へ変更予定である。

**滝川** 緑化センター跡地利用について、現状有る多種多様な植物を残し、他市にない特色ある美しい景観の施設として、憩いの場、また災害時避難場所として活用する考えはあるのか。

**市長** 地元からの存続要望や市の課題等を踏まえ事業を進めている。フラワーパーク&ミュージアムを事業コンセプトとしたパークの整備においては、既存資源を活用しながら花や緑などの緑化の拠点となる施設整備を進めていく。

**滝川** 「民間活力による事業展開」を基本的な考えとして事業を推進するとの事だが、ボランティア団体など市民力の育成に取り組みんでいた方がいいと思うが。

**企画政策部長** 公民連携事業



右折信号設置を要望している冷間東交差点

業という観点から、市民参加や協働による取り組みを推進するため、先進事例を参考にしながら進めていく。

**新学習要領の取り組みについては**

**滝川** 市議会から平成30年度予算編成に向け、新学習要領に伴う英語教育の充実のための予算計上を要望したところだが考えは。

**教育部長** 平成32年度以降も現在6名いるALTを活用し、学級担任主導の授業を短時間学習も含めて行っていく予定だが、今後外国語教育先進校の実践なども注視していく。

### 子どもたちの健やかな成長を保障する子育て支援を 市長▶ 甲斐市の未来を背負う子どもたちの支援に力を注ぐ

日本共産党甲斐市議団 樋泉 明広 議員



**樋泉** 子育て支援の確かな保障である保育料や学童保育の利用料の軽減対策が必ずであるが見解は。

**市長** 国の基準より低い保育料を設定し、県の第2子以降の3歳未満児保育料を無償化する保育料軽減対策に取り組んでおり、国が今年度から非課税世帯や母子世帯等の軽減幅を拡大し、幼児教育の段階的無償化の実施方針の動向を注視し取り組む。また、放課後児童クラブ（学童保育）利用料も生活保護世帯や市民税非課税世帯のひとり親家庭は無償化している。

**樋泉** 保育士の労働条件の改善への取り組みは。

**市長** 保育士の給与水準も適正にしており、本年度から保育士の報酬額を経験年数に応じて増額している。

**子どもたちのいじめを早急になくす対応を**

**樋泉** いじめ、不登校、自殺は早期に解消しなければならぬ。いじめは人権侵害であり暴力である。甲斐市のいじめ対策は。



保育園の様子

**教育長** いじめの未然防止、早期発見、早期対応が重要である。児童生徒の様子を注視して、些細な変化も見逃さず、高い危機感を持ちながら、未然防止に努め、100%解消を目指して取り組む。

**樋泉** いじめ不登校対策には、教職員のひとりある時間の保障も必要だが対策は。

**教育長** 本市では「教員多忙化対策検討委員会」を中心に、いじめ不登校対策や教員の多忙化の改善に取り組んでいる。

# まちづくりに生かせ!

## 市民と議会の対話集会を開催しました。

市議会では、開かれた議会への取り組みとして、もっと市民に身近な議会にしていけるため、今年度で6年目となる市民と議会の対話集会を竜王地区と敷島地区で開催しました。

当日は、議会のしくみや議会改革の活動内容を報告し、「まちづくり」をテーマに市民の皆さまから意見や提言などをお伺いしました。

詳しい内容は、次号(議会だより55号)の特集記事でお伝えします。



11月9日(木) 敷島総合文化会館



11月17日(金) 竜王東児童センター

### 当日のプログラム

- (1) 開会あいさつ
- (2) 議員の自己紹介
- (3) 議会報告  
[議会の役割について  
議会改革の取り組みについて]
- (4) 議会報告に対する質疑応答
- (5) 意見交換 テーマ「まちづくり」
- (6) 終了のあいさつ

### 当日の役割【2班に分かれて実施】

役割	敷島地区	竜王地区
議長	小浦宗光	
副議長	米山昇	
班長(進行係)	赤澤厚	斉藤芳夫
司会者	内藤久歳	樋泉明広
説明係	五味武彦、有泉庸一郎	滝川美幸、山本今朝雄
パソコン操作	長谷部集	金丸幸司
記録係	松井豊、藤原正夫、保坂芳子	金丸寛、小澤重則
受付・場内案内・アンケート・マイク係	横山洋介、三浦進吾、山本英俊	清水正二、池神哲子
オブザーバー	なし (※各委員長は役割を兼任)	長谷部集(総務教育常任委員長) 五味武彦(厚生環境常任委員長) 藤原正夫(建設経済常任委員長)

# 2つの会場で活発な対話

## 高齢者の健康対策について

### 市長▶継続的な健康づくりを応援するための甲斐市健康ポイント事業など実施している



颯新クラブ 清水 正二 議員

**清水** 介護における一次予防事業はどのように推進されているか現状と推進策を聞く。

**市長** 65歳以上の高齢者を対象に転倒・骨折予防を目的に体操教室、Kai・遊・パークのプールで行う運動教室、いきいきサロンの依頼で地域に出向き、介護予防教室、認知症予防教室を行い運動機能の維持、向上に努めている。

**清水** 水戸市で作成した「認知症すざろく」をいきいきサロンで取り入れてはどうか。

**福祉部長** いきいきサロンの代表者で構成する連絡会等で周知をしたい。

**清水** (仮称)上八幡公園のブランドゴルフ場はどのような規模か。

**建設産業部長** 2haの新たな都市公園を整備する計画であり、ブランドゴルフは半分の面積約3700㎡の標準8ホールのコースを計画している。

**2020年東京オリンピック競技の事前合宿誘致を**

**市長** アーチェリー競技をエントリーしているが、今までに問い合わせはない。県と連携を図り情報収集、先進事例を参考にアーチェリー以外にも問い合わせがあれば積極的に誘致に向けた取り組みを行う。

**清水** Kai・遊・パークのメンテナンス計画と長寿命計画は。

**教育長** メンテナンス計画は指定管理者と交わした管理に関する基本協定書に基づき対応、建設から11年経過することから、設備の不具合等の中長期的な整備については、今後施設の長寿命計画において検討していく。

**清水** 甲斐市の有望競技団体の支援・強化費は。

**教育部長** すべての競技団体の底上げを図っている。活動成績が優秀と認められる場合は、活動費を増額、優秀な成績を残した団体を表彰、褒賞金を支給している。



甲斐市老人クラブカラオケ大会

### ご存知ですか?

## 本会議の全発言を見ることができます。

平成29年9月までの本会議の会議録が、ホームページで閲覧できるようになっています。

キーワードや発言者での検索もできますので、ぜひご覧ください。



甲斐市議会

甲斐市議会でご検索してください。

## 議会をお持ちのスマートフォンやタブレットでもご視聴できるようになりました。

### ご視聴は、甲斐市議会ホームページから

平成29年5月の臨時会から、議会活性化の取り組みとして、議会活動を広く公開するため、議場で行われる会議の様子をパソコンだけでなく、スマートフォンやタブレットでも、ライブ中継(会議中)と録画中継(常時)で配信しています。お気軽にご視聴ください。



で簡単アクセス!!

甲斐市議会ホームページアドレス

<http://www.kai-shigikai.jp/>

甲斐市議会   甲斐市議会でご検索してください。

# 市民の意思を 市政に反映

各種団体との意見交換会を開催しました。

## 厚生環境常任委員会 10月16日開催

### 甲斐市老人クラブ連合会との意見交換会

日頃、甲斐市の各種老人福祉やボランティア活動などで活躍している甲斐市老人クラブ連合会と「同連合会の現状、課題、市への要望」をテーマに意見交換会を開催しました。

高野日出夫会長、小田切賢、上野昭雄、矢口哲也副会長、大木陽子女性部長、中村禮子、高露由恵副部長が出席しました。

会員数の減少対策を中心に、新規会員加入対策など約1時間30分、活発な意見交換会でした。後日、本委員会にて協議し、11月15



意見交換会の様子



福祉部長への申し入れの様子

日、福祉部長に次のとおり申し入れを行いました。

- 1、増加に向けて補助金の増額や温泉施設や市民バス割引などの取り組みの検討
- 2、奉仕活動や助成金対象活動の見直しやいきいきサロンとの共存の検討
- 3、公共施設の開放や相談窓口増設の検討

【委員長 五味武彦 記】

## 総務教育常任委員会 10月17日開催

### 社会教育委員との意見交換会

総務教育常任委員会では「小学生から始める生涯学習の拡充」をテーマに社会教育委員と意見交換会を行いました。

社会教育委員は社会教育基本法の規定に基づき設置され、社会教育の推進、諸計画の立案、教育委員会の諮問に対する答申、必要な研究および調査が職務。公民館運営審議委員を兼務し公民館の運営事業に意見する役割もあります。

甲斐市の生涯教育推進大綱に基づき「甲斐市で育ち、甲斐市を育てる人づくり」を基本理念に様々な活動をしています。

社会教育委員から出た主な意見としては、「大人になってから社会教育事業に参加する方は女性が多く、子供の時から男の子が参加することで、大人になってからの男性参加に繋げたい」「外部講師をお願いする場合も予算が少なく大変苦慮している」「4館ある公民館の中で敷島だけ調理室がない」などが出されました。

中でも印象深かったのは、事業の達成率を参加人数などで数値化するの、少人数を対象にした計画が

難しい。地域の歴史や文化を考えるような集客率の低い講座も必要、数値目標だけで縛ることはしないでほしい。また教育現場はすでに多忙化している。それ以外の事業でもあまり学校を巻き込まないでほしいと訴えがありました。

私たち総務教育常任委員会ではこの意見交換会を受けた内容を精査し、市担当部局へ申し入れを行いました。今後も甲斐市の社会教育推進に出来る限りの協力をしていきたいと考えます。

【委員長 長谷部集 記】



意見交換会の様子

## 建設経済常任委員会 10月20日開催

### 甲斐市鳥獣被害対策実施隊との意見交換会

建設経済常任委員会では、「甲斐市鳥獣被害対策実施隊の現状と今後の取り組み等について」をテーマに意見交換会を行いました。

甲斐市鳥獣被害対策実施隊側からは、塚田隊長、保延副隊長、込山副隊長、及び3名の班長が出席しました。

隊長始め、副隊長より概要及び詳細説明及び、各班長より日頃活動の中で感じられている課題や要望があり、活発な意見交換が行われました。

その中で、出された意見等を当委



意見交換会の様子



建設産業部長への申し入れの様子

員会において協議した結果を11月13日に建設産業部へ次のとおり申し入れを行いました。

- 1、猟銃を使用した捕獲作業における市民周知について
- 2、新規狩猟免許取得者に対する補助要件の緩和について
- 3、有害捕獲作業に対する補助金の増額について

【委員長 藤原正夫 記】

## 行政視察の受け入れを行いました。

# 秋田県にかほ市議会議員が「甲斐市版ネウボラ事業」を視察

子育て先進国のフィンランドでは、アドバイスの場という意味を持つ「ネウボラ」という子育て支援サービスが存在します。「甲斐市版ネウボラ事業」とは、甲斐市における妊娠・出産・子育て期の切れ目のない子育て支援をする事業を言います。

秋田県にかほ市（人口約2万5千人）の5名の市議会議員が、平成29年11月15日に全国的な先進事例である「甲斐市版ネウボラ事業」の視察のため、来庁しました。当日は、健康増進課長の事業説明の後、熱心な質疑が行われました。

なお、平成29年7月21日にも茨城県行方市（人口約3万5千人）の6名の市議会議員の「消防力の充実強化について」の行政視察の受け入れを行いました。防災危機管理課長の女性消防団員の確保の方法などの説明に対し、特に関心を寄せていました。



にかほ市議会議員の行政視察の様子

# 「マチイロ」で議会だよりを配信中

スマートフォンで議会だよりをご覧になれます。

「マチイロ」は、自治体発行の広報紙などをスマートフォンやタブレット端末で見ることができる無料アプリです。

## マチイロの始め方

「google play」か「Appstore」で「マチイロ」と検索してダウンロード。

### 「マチイロ」QRコード



## 議会だよりの表紙写真を募集しています!!



あなたの撮った写真で表紙を飾ってみませんか?

送付先 〒400-0192 甲斐市篠原2610番地 甲斐市議会事務局 庶務・議事係 Email:gikaishomu@city.kai.yamanashi.jp

## 議会を傍聴してみませんか!

### 平成30年第1回定例会の日程(予定)

※日程等に変更がある場合もあります

※お気軽にお越しください。傍聴に際し、手話通訳が必要な方は、福祉課へお申込みください。  
☎055-278-1691 FAX.055-276-2113

月	日(曜日)	時間	内容	月	日(曜日)	時間	内容
2	26(月)	午前10時~	本会議(一般質問)	3	12(月)	午前9時30分~	予算審査特別委員会
	27(火)	午前10時~	本会議(一般質問)		14(水)	午前9時30分~	予算審査特別委員会
	28(水)	午前10時~	本会議(一般質問)		16(金)	午前10時~	本会議(当初予算採決)
3	1(木)	午前9時30分~ 午後1時30分~	建設経済常任委員会 厚生環境常任委員会				
	2(金)	午前9時30分~	総務教育常任委員会				
3	6(火)	午前10時~	本会議(議案採決)				
	7(水)	午前9時30分~	予算審査特別委員会				
	8(木)	午前9時30分~	予算審査特別委員会				
	9(金)	午前9時30分~	予算審査特別委員会				

## 詳しくは

市議会ホームページまたは議会事務局までお問い合わせください。

TEL (055) 278-1673

ホームページアドレス  
http://www.kai-shigikai.jp



甲斐市議会

検索

甲斐市議会  
検索してください



## 編集後記

世界情勢は緊迫していますが、正月は穏やかに迎えられました。いつ襲ってくるかわからない自然災害に対しても防災訓練時から半年もたてば薄らいでいきます。自分自身は大災害の経験はありませんが、本気になるには、まず正確な情報の収集と経験者の声に耳を傾け、できることは事前に準備することです。そこでまず断捨離の実践をと新年にあたり決意しています。

議会広報常任委員会の一員といたしまして市民の皆様と立場に立って議会の様子を分かりやすく伝えられるような編集を心掛けて参ります。

【保坂芳子 副委員長記】

平成30年度

# 当初予算への要望書を市長に提出



保坂市長へ要望書を手渡す三浦進吾決算審査特別委員長

決算審査特別委員会では、昨年度に引き続き、議会改革の取り組みとして、決算審査特別委員会等が出された意見を踏まえ、下記の4事業について新年度当初予算に反映されるよう11月2日に市長へ要望しました。

## 1 職員研修の拡充及び専門職員の採用について

市町村横並びの研修ではなく、甲斐市独自の研修を計画実施することによって、職員の資質向上、専門知識の習得等を図り、職員の専門性の向上や外部へ委託した業務をチェックできる職員を育成し、外部委託の減少につなげていく必要がある。

については、研修機会を増やすための予算計上を行い、職員のスキルアップを図ることを要望する。

また、必要な専門職員の社会人枠採用等を行い、専門分野の充実を図っていくことを併せて要望する。

## 2 小学校の英語教育の向上について

2020年度から新学習指導要領に基づく小学校の教科として英語の授業が導入され、2018年度より移行期間が始まるので、英語教育を現状より充実させる必要がある。

については、ALT(外国語指導助手)を増員する予算計上を強く要望する。

## 3 「2025年問題」への早期対策の推進について

ここ数年、甲斐市の高齢化率は年々1%ずつ増加している。まもなく訪れる団塊の世代が75歳を超えて後期高齢者に達し、国民の3人に1人が65歳以上、5人に1人が75歳以上になり、介護・医療費等社会保障費の急増が懸念される『2025年問題』に対応するため、高齢者を地域で支えあう仕組みづくりなど早期の対策が必要となる。

については、(1) 地区老人クラブやいきいきサロンへの補助金の増額、(2) 認知症カフェの増設に向けた予算の確保、(3) 民生委員やボランティア団体など高齢者を支える方々への積極的な支援体制を要望する。

## 4 河川・水路の改良及び補修工事について

市内の水路はもともと田んぼに対応した設計を基本としている。

そのため、近年の集中豪雨に対し住宅が増えたことにより、今まで田んぼで緩和されていた雨水は、水路の許容を超え溢れることが多く、浸水リスクや水難リスクが高まっている。

また、多くの水路は地方病対策としてつくられたものが多く、水路の老朽化に対する対策を段階的に計画していく必要がある。

については、早急に対策を講ずるための予算の確保を要望する。



申し入れの様子

## 南アルプス市議会議員が決算審査特別委員会を視察

9月22日、25日、26日にかけて南アルプス市議会議員(延べ22名)が、今後に向けて、甲斐市決算審査特別委員会を視察に来ました。

議員は、特別委員会での質疑に熱心に耳を傾けていました。



視察の様子

# 市民の声



## 災害や防犯対策の 拡充を

宮沢 栄滋  
[長塚]

甲斐市の住人となり、41年が経ちました。近所の皆様の助言を受けながら少しずつ地域に溶け込んできました。製造業が生業でしたが、業界の衰退も経験いたしました。現在は開放された安堵の時間を北杜市内で稲作に励んでいます。

さて、今年9月に地元の敷島南小学校が市の総合防災訓練の拠点となりました。自衛隊の炊出し班も出動した中、市の担当者から備蓄の説明を受けましたが、食料は数百人分だけ、鍋釜はあるがガスは無し、発電機はあるが燃料は無く、他トイレの数は？など昨今災害が発生している中で大変不安になりました。

また、防犯対策にも積極的な対策が必要です。地元では約10年前に自治会が主体の「ながつかパトロール隊」が結成され、小学校の登下校時の見守り、昼夜の防犯青色パトロール車巡回、消防団の防火・防犯活動など地区民が一丸となって取り組み、犯罪の防止や抑制に多大な効果を発揮しています。公的機関では防犯カメラが常備されているようですが、公民館や民間協力施設などへのカメラ設置がありません。設置助成金や防犯団体活動への助成金制度など新規施策をお願いします。

## 議会傍聴記



伊藤 好子  
[新居区]

議会傍聴で感じたことは、市議会議員の方々の質問事項が非常にわかりやすくいろいろ質問に対して勉強し、真剣に頑張っているということが伝わってきました。また、休憩時には市議会議員の皆さんがとても和やかで、議会傍聴に行きやすいとも感じました。しかし、女性議員が少ないことがとても残念に感じ、もっといてもいいのではないかと思いました。

議会傍聴には何回か行っていますが、行く度に傍聴者が多かったり少なかったりと疎らで、少ない時にはとても寂しくなります。でも、足を運べる時にはなるべく行きたいと思っています。現在は、インターネットやスマートホンなどでも議会の内容を観られる時代ですが、他市のように甲斐市でもテレビ放映をしてもいいのではないのでしょうか。傍聴席から生で見るのが一番ですが、時間の取れない方や年配の方などの為にも、市議会議員の皆さんが市民の暮らしの安全や暮らしやすい環境にする為など、議会で活躍している姿をテレビを通して観るのもいいのではないかと、私は思いました。

\*\*\*引越しのお手伝い致します\*\*\*

## 不用品の買取・回収・販売

★ゴミの片付け・遺品整理も致します。

## リサイクル 登美の坂

甲斐市龍地 88-1 (年中無休)

☎0551-28-6262

出張回収にも伺います！お気軽にお電話ください。

有  
料  
広  
告

## 農業体験による障がい者の社会参加をめざして NPO法人甲斐志麻の里ファーム

就労移行支援事業所  
就労継続支援 B 型事業所



## 利用者募集中！

ブドウ(デラ・ピオーネ・甲斐路他)・小梅・枯露柿・原木しいたけ  
ニンニク栽培と販売・古紙回収・トイレトペーパー販売など…



住 所 甲斐市島上条1277-1

電話・fax 055-288-1241

携 帯 090-2623-6309

## 議会広報常任委員会

委員長	松井 豊	委員	五味 武彦
副委員長	保坂 芳子	委員	清水 正二
委員	滝川 美幸	委員	山本 今朝雄

この有料広告に関する掲載基準や申込書などは、市議会HPに掲載しています。(1枠につき1回2万円)  
HPアドレス <http://www.kai-shigikai.jp/>